バイオ後続品の医薬品リスク管理計画実施結果の概要

	1				
医薬品の名称	販売名	①ダルベポエチン アルファBS 注 5		① 30100AMX00262000	
		μgシリンジ「三和」		② 30100AMX00263000	
		②ダルベポエチン アルファ BS 注 10 µg シリンジ「三和」		③ 30100AMX00264000	
			承認番号	④ 30100AMX00265000	
		③ダルベポエチン アルファ BS 注 15 μg シリンジ「三和」			
				⑤ 30100AMX00266000	
		④ダルベポエチン アルファ BS 注 20 μg シリンジ「三和」		⑥ 30100AMX00267000	
				⑦ 30100AMX00268000	
		⑤ダルベポエチン アルファ BS 注 30μg シリンジ「三和」		® 30100AMX00269000	
		⑥ダルベポエチン アルファBS注		9 30100AMX00270000	
		40 µgシリンジ「三和」	承認年月日		
		⑦ダルベポエチン アルファ BS 注		2019年9月20日	
		60 µg シリンジ「三和」			
		⑧ダルベポエチン アルファ BS 注			
		120 µg シリンジ「三和」			
		⑨ダルベポエチン アルファ BS 注			
		180 μg シリンジ「三和」			
	一般的名称	ダルベポエチン アルファ(遺伝子 組換え)[ダルベポエチンアルファ 後続 2]	薬効分類	873999	
			国際誕生日	2019年9月20日	
効 [能又は効果	腎性貧血			
医薬	ミ品リスク管理	2010 / 10 P 10 P (2021 / 0 P 27 P P // 1/			
計画	画書策定日	2019年10月18日(2021年8月27日最終改訂)			
評					
		医薬品リスク管理計画の実施結果を踏まえ、ベネフィット・リスクバランスについて			
医薬品リスク管理計画の実施結果		評価した結果、添付文書改訂等の措置や追加の医薬品安全性監視活動が必要			
	7 大 旭 和 木	と考えられる事項は検出されなかった。			
	表論文				
公		該当なし			

医薬品リスク管理計画書 (RMP) の概要

販売名	ダルベポエチン アルファ BS 注 5μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 10μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 15μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 20μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 30μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 40μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 60μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 120μgシリンジ「三和」 ダルベポエチン アルファ BS 注 120μgシリンジ「三和」	有効成分	ダルベポエチン アル ファ(遺伝子組換え) [ダルベポエチンアル ファ後続 2]
製造販売 業者	株式会社三和化学研究所	薬効分類	873999
最終提出年月日		202	1年8月27日

1.1. 安全性検討事項 					
【重要な特定さ	ぶれたリスク】	【重要な潜在的リスク】			
脳梗塞	心筋梗塞、肺梗塞	静脈血栓			
脳出血	シャント血栓・閉塞	心不全			
肝機能障害、黄疸		固形がんの既往及び合併する患者に			
血圧上昇、高血圧、高血圧性 脳症		おける生存期間短縮、がん進行及び 再発のリスク上昇、死亡率上昇			
ショック、アナフィラキシー					
		【重要な不足情報】			
赤芽球癆		なし			
1.2. 有効性に関する検討事項					
なし					

↓上記に基づく安全性監視のための活動 ↓上記に基づくリスク最小化のための活動

2. 医薬品安全性監視計画の概要	4. リスク最小化計画の概要
通常の医薬品安全性監視活動	通常のリスク最小化活動

副作用、文献・学会情報及び外国措置報告等の収集・評価・分析に基づく安全対策の検討及び実行並びに定期的な評価(製造販売から1年ごと)

追加の医薬品安全性監視活動

該当なし

3. 有効性に関する調査・試験の計画の概要

該当なし

添付文書及び患者向医薬品ガイドによる情報提供

追加のリスク最小化活動

該当なし